

## 医師の負担軽減及び処遇の改善について

### 目的

全国的に勤務医の業務が多いと問題化しているなかで、当院でも他職種からなる役割分担を推進していくことにより医師の業務負担軽減に対する体制を確保することを目的とする。

### 方針

- 1.病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に関し、当該病院に勤務する医師の勤務状況を把握し、その改善の必要性等について提言するための責任者を配置する。
- 2.良質な医療を継続的に提供するという基本的考え方の下、医師が業務に専念することにより効率的な業務運営がなされるよう、適切な人員配置のあり方や、医師、看護師等の医療関係職、事務職員等の間で適切な役割分担を行う。
- 3.適切な役割分担を進めるに当たり、当院における実情（医師、看護師等の医療関係職種、事務職員等の役割分担の現状や業務量等）を十分に把握し、各業務における管理者及び担当者間においての責任の所在を明確化した上で、安全安心な医療を提供するために必要な医師の事前の指示、直接指示のあり方を含め、具体的な連携・協力方法を決定し、快適な職場環境の形成や公立的な業務運営の実施に努める。
- 4.業務内容の質の評価を行うとともに、業務目標達成の度合い等について常に評価を行い、評価に基づき業務内容の修正があれば必要に応じて見直しして、常にその改善を図り質の向上を図る。
- 5.計画は年度初めに立て、年度末には達成状況を把握していくこととする。

### 会議の開催頻度

毎月病棟にて当該会議（病棟クランク会議）を設定し、毎月第4火曜日の院内総合会議にて動向を報告する。

### 第4火曜日の院内総合会議参加職種

医師、看護師、理学療法士、診療放射線技師、管理栄養士、薬剤師、臨床工学技士、事務職等

令和4年4月1日  
医療法人博文会 児玉病院